

いわさ民報

発行所 石城郡湯本町
電話 二二八番
代印所 石城郡湯本町
電話 二二八番
印刷所 石城郡湯本町
電話 二二八番

皮膚科
泌尿器科
平市大町四一
江尻醫院
江尻伊三郎

先づ三學級を急増案

五年制實施に即應するため 十三日に急施町會を召集し

縣移管内の 湯本町高女校

平高女を始めとりあえず五年制實施に即應し、小名濱、湯本にて三學級の増築及講堂、諸設備植田の市郡下の増設の寄附に着手、第一次計四高女の縣立計に三學級の増築を來春三月迄移管竣願は遂に完了する事になり、六十萬圓を湯本高女に計上保護者會より二十萬圓、町凱歌があつたから四十萬圓を募集する事に決した。縣の意向定した、資料も既に入選野村のは五年制高女村有林の撤下げが確定、縣の正として實施す式認可と同時に着手する、講堂を模倣するので町當局としては十並に諸設備の建築は第二次計書三日臨時町會を開き敷地及校舍として講堂は百萬圓、諸設備に縣寄附問題につき審議するは十萬圓を計上してゐる。

總同盟即時參加保留

日礦坑夫組合も態度變更

去る二日の委員會で社會黨の松ハ政吉氏を新組合長に總同盟即時參加を決議した日礦坑夫組合では十日植田で代議員定期大會を開き、組合長に松ハ政吉、副組合長に加藤木誠一、主事一條與作を擧げて協議の結果諸般の狀勢より見て現在の日礦常務の傘下の中に中小炭礦に呼びかけ日礦をもり立てて行くのが妥當であるとの意見に一致、總同盟參加は日礦本部が參加する場合は行動を共にする事として即時參加は保留する事に決した、尙待改善については早急に委常務地區に於ける石炭増産は愈々減少の傾向を示してゐるの目會を開いて具體案をねること増加の一途にかゝらば必須で先日平働勞務では礦山代表として左記の諸件が提案されたの條件たる勞務者は食糧事情のタイアップして勞務者獲得保行脚一、加緊支部の團体協約締結一部緩和に依り却つて退山等に行つたが更に全縣下に呼びか

炭礦勞務者充足懇談

全縣の勤勞署が會同して

去る二日の委員會で社會黨の松ハ政吉氏を新組合長に總同盟即時參加を決議した日礦坑夫組合では十日植田で代議員定期大會を開き、組合長に松ハ政吉、副組合長に加藤木誠一、主事一條與作を擧げて協議の結果諸般の狀勢より見て現在の日礦常務の傘下の中に中小炭礦に呼びかけ日礦をもり立てて行くのが妥當であるとの意見に一致、總同盟參加は日礦本部が參加する場合は行動を共にする事として即時參加は保留する事に決した、尙待改善については早急に委常務地區に於ける石炭増産は愈々減少の傾向を示してゐるの目會を開いて具體案をねること増加の一途にかゝらば必須で先日平働勞務では礦山代表として左記の諸件が提案されたの條件たる勞務者は食糧事情のタイアップして勞務者獲得保行脚一、加緊支部の團体協約締結一部緩和に依り却つて退山等に行つたが更に全縣下に呼びか

吹かる

區内會長

公職追放の旋風は町内會長や郷軍幹部の末端にも及ぶことになり、市內區内會長三十六名中追放を免れるものは十五名で、吹かるは二十一名がこれに属する。市會並に郷軍關係は人口五萬以上の都市でない、市會委員の設置をみられぬので、平市關係は結局縣の審査委員會の決定によることとなるが、近く勅令の廢布を俟つてからでない、適確なことは判らない、たゞ市會委員中この追放にかゝるものは殆んど少くはないかと観測されてゐる、尙區内會長中追放されるものは昨年九月二日以前から引續いてその位置にあるもの、何れも一任期間だけは退陣せねばならぬ、この一任期間は一年間が原則だが、その區内會により異なる。

校歌披露

祝賀を兼ね

湯本高女校ではさきに作詞した校歌の作曲を山田耕作氏に依頼中、ところ去る十日作曲も完成したので十二月一日に校歌披露會を開催祝賀をかねて盛大な演奏會を催す。

名簿調製協議

市役所庶務課では選挙をあと一ヶ月に控へて選挙人名簿の作成に連日各課を動員して急いで居つたが十二日漸く完成したので十三日午後一時から日本間で選挙管理委員會を開き名簿調製について協議する。

校長會日割

郡では左記日割で校長會を開き俸給請求法改正に基く打合せを行ふ。

▲十五日植田町役場▲十六日草野國民學校▲十八日平第三國民學校

市醫師會が適正配置班

郡保健組合では既報の如く鹿島、湯野、音輪、好間四ヶ村の無醫村解消運動に乗り出したが、市醫師會では適正配置班を設けてこれに協力、醫師を派遣して無醫村解消運動に力強い第一歩を踏み出すこと決定各方面から期待をかけられてゐる。

區内會對坑野球

組合せは十四日に決定さる

平國民保健組合とスポーツ聯盟共同主催、本社並市役所、警城春秋社後援の全市區内會對坑野球大会は去る十六、十七の兩日平商、平工、警中の三球場で行はれるが中込みは既に競り行はれるが、十四日午後二時から市第一會議室で主將會議を開き組合せを決定する、申込チームの中には往年の大選手も、名選手もあり熱戦を予想されてゐる。

湯本町近郊少年野球

十七日開催さる

湯本町大隅電氣商會主催、本社並市役所後援の湯本、常務、警崎長會四校對抗少年野球大会は九日舉行の予定のところ雨天のため延期されたが、いよいよ十七日午前九時から開催に決つた。

貯蓄事務の主任者會議

石城地方事務所では十三日午前十時から第三國民學校講堂に貯蓄事務主任者會議を開き、十二月末まで展開の救國貯蓄運動について協議する、郡では救國貯蓄運動の貯蓄運動を展開、全郡民をして貯蓄安全感を與へる。

新設電話

五五六番

平市彌宜町二七丸一製材工場
瀧口
自宅電二九〇番

病苦から猛死

好間村大字小箱古河炭礦大友善四郎(六八)は十一日午前十時頃自宅六疊の間で猛死、原因は病苦と家庭不和尙三年前にも一回猛死をはかつたこともある。

株式募集公告

警南臨海鐵道株式會社株式を左記要項に依り募集致候間御申込被下度候

募集要項

- 一、公募株數 壹萬株
- 一、壹株の金額 金五十圓
- 一、第一回拂込金 壹株に付拾五圓
- 一、申込株數單位 壹拾株又は其倍數
- 一、申込期間 昭和二十一年十一月十一日より 全十一月二十日迄
- 一、申込證據金 壹株に付金五圓(新圓拂込)但募集確定の上は第一回拂込金に充當す、募入洩返還に當り利子を附せず
- 一、募入決定方法 應募超過の場合發起人に於て決定す
- 一、募入決定期日 昭和二十一年十二月十日
- 一、第一回株金拂込期日 昭和二十一年十二月二十五日
- 一、取扱場所 株式會社七十七銀行小名濱支店 株式會社常陽銀行小名濱出張所

昭和二十一年十一月十一日
警南臨海鐵道株式會社創立發起人

長男正夫儀

中支にて戰病死候條致に生前の御厚誼を拜謝し此段御通知申上候。追而送葬の儀は十一月十五日午後二時自宅出棺佛式を以て執行可致候。

昭和二十一年十一月八日
石城郡湯本町
父 吉田 恭平
外親 戚一同

小名濱臨海鐵道株式會社

創立事務所

去る五日、八日本紙公告中左の通り訂正す

- 一、募入決定期日 十二月十日
- 一、第一回株金拂込期日 十二月二十五日

小名濱町字辰巳町
創 立 事 務 所

教へ子に注ぐこの聖愛

湯本に咲く比佐元訓導の美譽

ともすれば頹廢する人心社會道徳校訓導だつた湯本町粉食協會の中、清く、美し、純情な支部長比佐元君は他事にあらざり、同家を訪れたいと欲する。

湯本町大字上湯長谷力石植田の面影にサキさんはじめ一同サキさん(五四)は八年前夫に死を感ぜさせ、病狀の悪化に別以來女手一つで五人の子女を不幸にも去る十九日母サキさん養育した女丈夫だが、一昨年暮は黄泉の旅についた、埋葬をす頃より陽閉塞を患ひ病床の身とさせたのち、残された五人の子女なつた、快癒は不能に陥る一方に教訓を興へ福師三年在學中の長女久子さんを頼りに耐えしの信雄君の明春卒業期まで學費をんで来たのだが、物價高に家計送る一方、四兄弟の相談役となも窮乏のどん底に叩き落され思ひ附近民をいたく感激させてゐる案にくれた、これを知つた二男といふ。

秀穂君の擔任訓導(長倉國民學)

濱通り籠球大會

籠球は籠友俱と磐女櫻丘へ 排球は東北配電・平商・磐女

F.T.クラブ主催濱通り籠球大會は十日平高女コートで開催した。籠球男子一般は籠友俱、女子一般は櫻丘、女子中等校リーグ戦は磐女A組とB組が、排球男子一般は東北配電が、排球女子一般は東北配電が、女子中等校は平商A組とB組が、女子一般は東北配電、女子中等校は磐女A組とB組が、女子左の戦績で優勝した。

籠球男子一般一回戦
 磐中A一五八—一七一キユリ
 平商OB二九—四四日本水素
 常磐湯本二四—一六磐中B
 同二回戦
 籠友俱一四—七平商OB
 籠球女子一般決勝
 櫻丘一四—五常磐湯本
 同女子中等(リーグ)
 磐女B六—四小名濱女B
 平女A六—四小名濱女A

籠球男子一般一回戦
 東北配電二—一常磐内郷
 同女子一般一回戦
 富岡文化二—一第十六區
 同決勝
 東北配電二—〇富岡文化
 女子中等校A一回戦
 平高女二—〇小名濱女
 磐女A二—〇女子商
 同決勝
 磐女A二—〇平高女
 同一回戦
 植田高女二—〇女子商
 植田高女二—〇小名濱女
 同二回戦

湯本驛優勝

本社支局後援 湯本實業野球 湯本町に於ける終戦後第一回の本社支局後援の實業野球大會は十日の日曜湯本町開始されて午前十時から試合開始され、ある優勝旗は湯本驛三峯チームの手に輝いた戦績左の如し。

第一回戦
 湯本驛九—二品川白煉瓦
 町役場十—九郷便局
 湯本驛二—二Aコールドゲーム
 二教員チーム

決勝戦
 湯本驛九—五町役場
 湯本驛九—五町役場

桑園増植

郡農業技術員會は十日支所樓上に開き、百三十歩に要する桑苗四十五萬本買入を決定した。二十五日頃振植を實施する。

毎日三十車で 坑木輸送
 石炭増産に拍車
 石炭の増産は坑木からと平營林署では今月から明春三月迄の増産に



投資を歓迎す 要望批判結構 紙上可匿名

世界館問題に就いて

世界館問題について區の態度と経過を一言申述べたい。先づ世界館の本館の建築なるや、鈴木氏は工事中にして何等の設備無く營業の開始を聲明し、地狭く、加之過去に於て平劇場の大火もあるその善處方を要望して参りました。依つて區内會は急遽常會を開き討議の決案を代表とし連署の上、十月二日左の如き願書を關係方面に提出しました。その概略は、世界館の建設については、只單に反對するが爲に反對するもので、産期間中に目標二萬七千石を是が非でも突破しようと、八日湯本町に増産協議會を開き急速に滞貨の掃蕩を期するため鐵道當局の應援を得て仙鐵福島管理部長から二十車、岩手管理部から毎日十車宛計三十車で輸送拍車をかけることに決定した。

女小供にも良く賣れる 行商向の雜貨 各種入荷しました 行商販賣人募集 平市六丁目大通 卸問屋 さかいや商店 電話八五番

矢部君優勝 平將棋互樂會 新開設の平市五丁目吉田屋階上の將棋會所に於ける平將棋互樂會主催第四十一回將棋大會は十日開かれたが左の成績で熱戦の結果矢部君が優勝した。

八級好問 3 八級見茂(初段湯本) 4 藤原一郎(二級平) 5 井政義(十級好問) 6 根本地(十級平)

仁井田A優勝 植田町野球大會 植田町町内野球大會の決勝戦は十日午後二時から植田國民校で

下町チーム先攻で開始左のスコアで仁井田部Aチームが優勝した。尚三位は營林署チームと決定。 下町チーム 00000000 仁井田 000201A

京染部新設 承の御不自由をお掛け致しました。今度京染見本種取揃ましたから一般更生品染色加工を御用命願ひます。御相談に應じます。 平市南町大通 京屋染工場

長男田村豊治儀 中國湖南省に於て昭和二十一年九月十日戦時死の處令致遺骨歸還仕候就而者生前の御厚誼を拜謝し併而此段御通知申上候。尙告別式は十一月十四日午後一時より二時迄自宅にて相替申候。 昭和二十一年十一月十二日 平市振小路四番地 父 田村岩雄 親戚 田村五郎 友人 木村清次

矢部君優勝

平將棋互樂會 新開設の平市五丁目吉田屋階上の將棋會所に於ける平將棋互樂會主催第四十一回將棋大會は十日開かれたが左の成績で熱戦の結果矢部君が優勝した。

八級好問 3 八級見茂(初段湯本) 4 藤原一郎(二級平) 5 井政義(十級好問) 6 根本地(十級平)

行商向の雜貨

各種入荷しました 行商販賣人募集 平市六丁目大通 卸問屋 さかいや商店 電話八五番

榮福丸が秋刀魚

小名濱へも茨城の回船が 江名中ノ作港所屬榮福丸は十一日みられてゐる。日歸港、秋刀魚四十万尾を又小名濱港には茨城の回船一隻が二十萬尾を水揚げした、何れも福島、郡山、若松の三市と喜多方町へ一車宛發送した、今年の秋刀魚もいよゝ最盛期となり、今後相當水揚げがつかうものと

女店員募集 エフカ 竹鈴 町濱町南名小

長男田村豊治儀 中國湖南省に於て昭和二十一年九月十日戦時死の處令致遺骨歸還仕候就而者生前の御厚誼を拜謝し併而此段御通知申上候。尙告別式は十一月十四日午後一時より二時迄自宅にて相替申候。 昭和二十一年十一月十二日 平市振小路四番地 父 田村岩雄 親戚 田村五郎 友人 木村清次

京屋染工場 承の御不自由をお掛け致しました。今度京染見本種取揃ましたから一般更生品染色加工を御用命願ひます。御相談に應じます。 平市南町大通

辯護士新田日善次郎 兼ねて病氣療養中の處去る十一月前二時七十八歳で永眠致しました。生前の御厚情を感謝し此段御通知申上げます。 追て告別式は来る十五日午後一時平市長橋町性源寺で執行致します。 昭和二十一年十一月十二日 福島縣石城郡四倉町字堀川一一一 妻 新田目なつ 長男 新田目直壽 親戚總代 松野尾繁雄 友人總代 木村清次